

～救急車 必要な時はどんなとき？～



救急車は限りある資源です。
一人一人が、命の尊さを理解し、
限りある救急資源を有効に使いましょう！

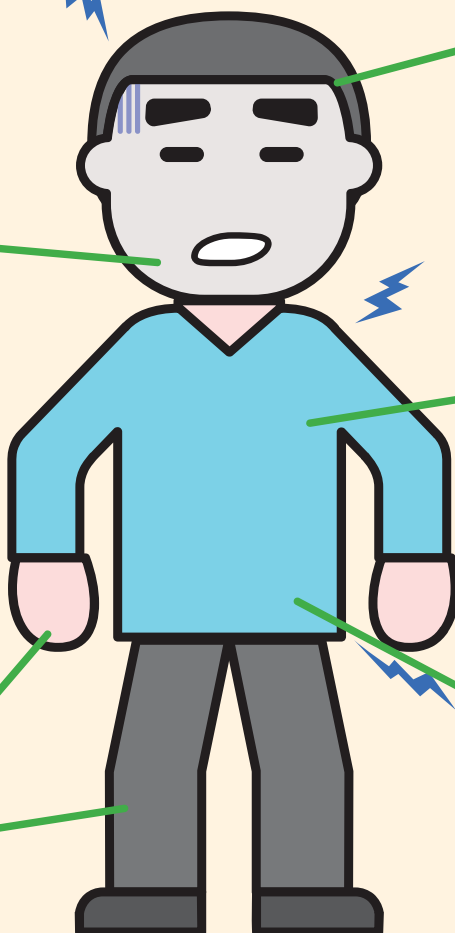
重大な病気やけがの可能性ががあります!

顔

- 顔半分が動きにくい、または、しびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくく、うまく話せない
- 見える範囲が狭くなる
- 突然、周りが二重に見える
- 顔色が明らかに悪い



おとな



頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい急にふらつく

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
- 痛む場所が移動する

手・足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

おなか

- 突然の激しい腹痛
- 激しい腹痛が持続する
- 血を吐く
- 便に血が混ざるまたは、真っ黒い便が出る

意識の障害

- 意識がない(返事がない)またはおかしい(もうろうとしている)
- ぐったりしている



けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど



吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高いところから落ちた

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

こんなときにはすぐに119番!!

こども（15歳以下）

顔

- くちびるの色が紫色
- 顔色が明らかに悪い

頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

胸

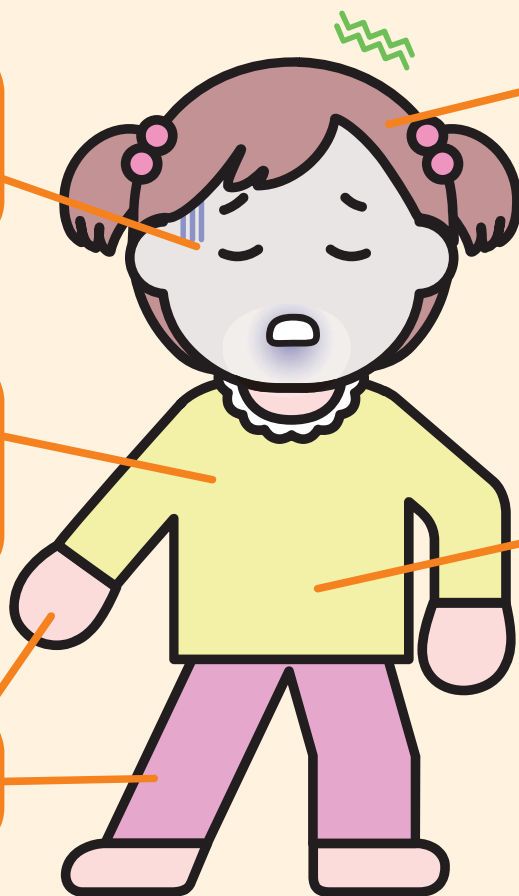
- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しそう
- 呼吸が弱い

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがる
- 嘔吐が止まらない
- 便に血がまじった

手・足

- 手足が硬直している



意識の障害

- 意識がない（返事がない）
またはおかしい
（もうろうとしている）

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

飲み込み

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

じんましん

- 虫に刺されて
全身にじんましんが出て、
顔色が悪くなった



やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど



事故

- 交通事故にあった
（強い衝撃を受けた）
- 水におぼれている
- 高いところから落ちた



生まれて3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい

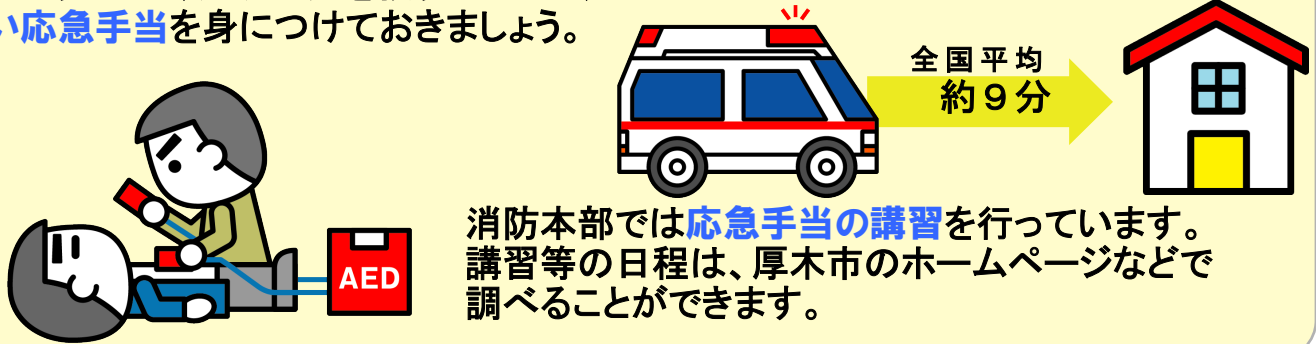
◎ その他、お母さんやお父さんから見て、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

救急通報のポイント

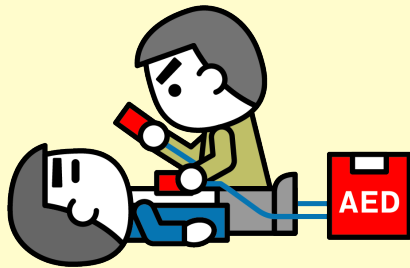
救急車を呼ぶときの番号は「**119番**」です。

救える命を救うためには、**応急手当**が重要です。
 応急手当が必要な場合は、消防本部から電話で指示されます。

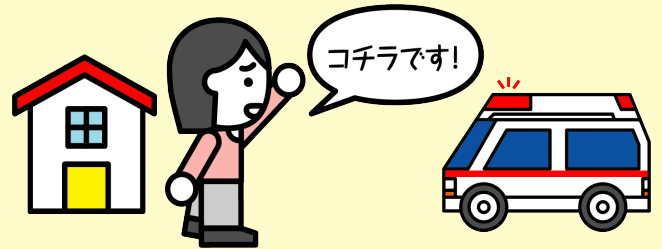
救急車が到着するまではどうしても時間がかかります。
 いざというときに、大切な方を救うためにも、
正しい応急手当を身につけておきましょう。



消防本部では**応急手当の講習**を行っています。
 講習等の日程は、厚木市のホームページなどで調べるができます。

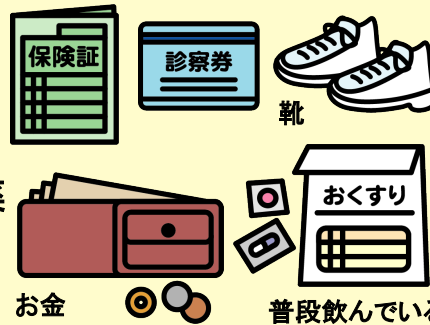


応急手当をしている人以外にも
 人手がある場合は、
救急車の来そうなところまで案内に出ると
 到着が早くなります。



救急車を呼んだら、**こんな物を用意しておく**と便利です。

- ・保険証や診察券
- ・お金
- ・靴
- ・普段飲んでいる薬 (おくすり手帳)

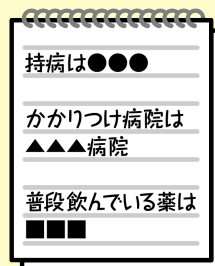


- (乳幼児の場合)
- ・母子健康手帳
 - ・紙おむつ
 - ・ほ乳瓶
 - ・タオル



救急車が来たら、**こんなことを伝えて下さい。**

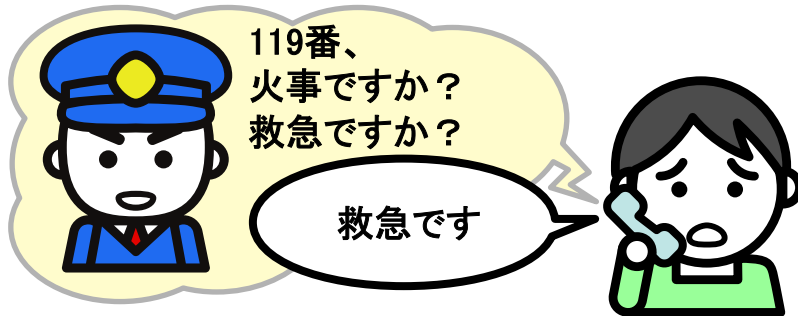
- ・事故や具合が悪くなった状況
- ・救急隊が到着するまでの変化
- ・行った応急手当の内容
- ・具合の悪い方の情報 (持病、かかりつけの病院やクリニック、普段飲んでいる薬、医師の指示等)



* 持病、かかりつけの病院やクリニックなどは、日頃からメモにまとめておくとう便利です。

救急車の呼び方

119番通報をすると、指令員が救急車の出動に必要なことを、順番にお伺いします。緊急性が高い場合は、すべてお伺いする前でも救急車が出動します。
あわてず、ゆっくりと答えてください。



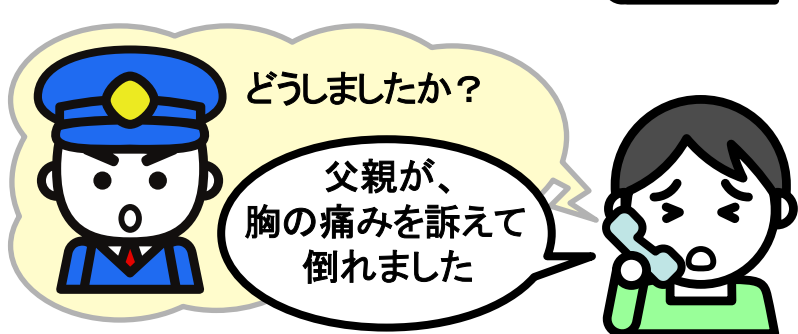
1 救急であることを伝える

119番通報をしたら、まず「救急です」と伝えてください。



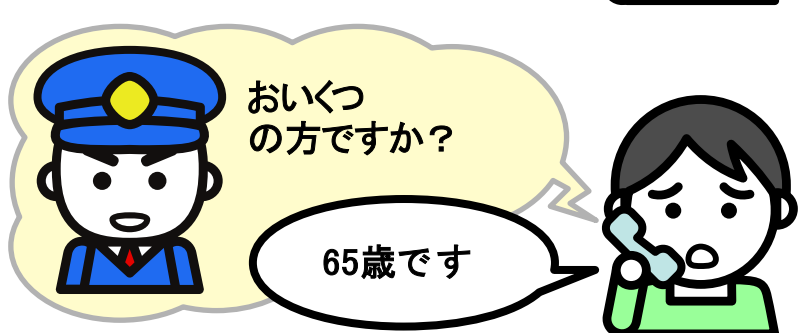
2 救急車に来てほしい住所を伝える

住所は、必ず、市町村名から伝えてください。住所が分からない時は、近くの大きな建物、交差点など目印になるものを伝えてください。



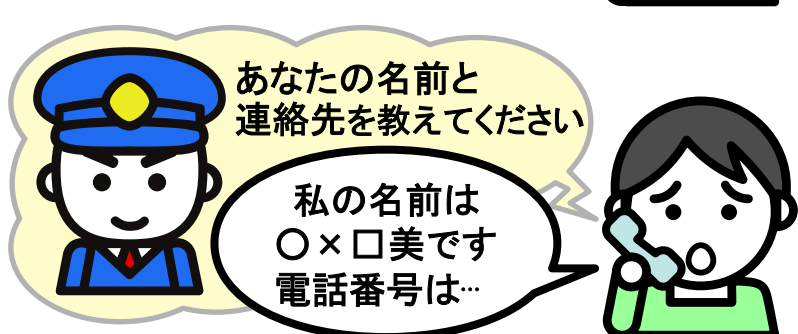
3 具合の悪い方の症状を伝える

最初に、誰が、どのようにして、どうなったと簡潔に伝えてください。また、分かる範囲で意識、呼吸の有無等を伝えてください。



4 具合の悪い方の年齢を伝える

具合の悪い方の年齢を伝えてください。分からない時は、「60代」のように、おおよそでかまいませんので伝えてください。



5 あなたのお名前と連絡先を伝える

あなたのお名前と119番通報後も連絡可能な電話番号を伝えてください。場所が不明な時などに、問い合わせることがあります。

※その他、詳しい状況、持病、かかりつけ病院等について尋ねられることがあります。答えられる範囲で伝えてください。(上記に示したものは一般的な聞き取り内容です。)

意識・呼吸がなかったら
次の手順で心肺蘇生法を行きましょう！！

救命処置(心肺蘇生法の手順)

① 安全確認をする。

② 反応の確認をする。

反応なし

ただちに大きな声で助けを
呼び119番とAEDの依頼
をする。



③ 普段どおりの呼吸はある??

普段どおりの呼吸あり

容態を見ながら、協力者や救急車を待つ。

普段どおりの呼吸なし

※死戦期呼吸とは??
心停止直後にみられる場合がある、
しゃくりあげるような呼吸で、
普段どおりの呼吸でない。
※判断に迷ったら、胸骨圧迫を開始する。

④ 胸骨圧迫を開始する。

胸骨圧迫のポイント

強さは傷病者の胸が約5cm沈むまで押す。
小児・乳児は傷病者の胸の厚みの1/3を押す。
速さは1分間に100から120回のリズムで押す。
中断時間は最小限にとどめる。

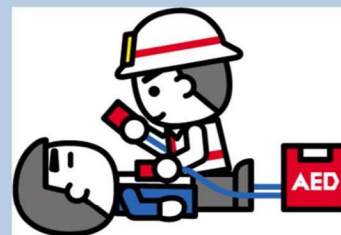


胸骨圧迫と人工呼吸は
30:2の割合で行う。

※人工呼吸は必ずやるの??
感染等の恐れや行う意思がない場合は、
胸骨圧迫のみを行う。
その場合は、30:2の割合は省略してよい。

⑤ 人工呼吸を行う。

⑥ AEDを使用する。



※AEDを使用するタイミングは??
到着したら、ただちに使います。
その後は、音声ガイダンスに従って、
救急隊が到着するまで落ち着いて、
行動しましょう。

心肺蘇生法(④から⑤)を傷病者が普段どおりの呼吸または
身体の動きが認められるまで行う。

救急隊へ引継いでください。

普段どおりの呼吸の確認方法



傷病者のそばに座り10秒以内で、胸やお腹が動いているかを確認する。



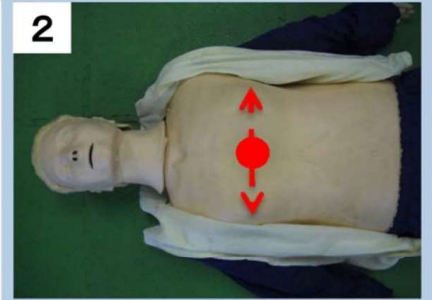
胸骨圧迫の正しいやり方

1



1 両肘はまっすぐ伸ばし胸を張り真上から垂直に体重をかけ押す。
※両腕を斜めにしたり、曲げたりしない。
2 押す位置は、胸の左右真ん中にある胸骨の下半分を重ねた両手で胸が約5cm沈むまで押す。

2



人工呼吸の正しいやり方

1



1 人工呼吸を行うため、頭を後ろにのけぞらせ、気道確保をする。
2 気道確保した状態で、鼻をつまみ、胸が膨らむ程度、約1秒かけて吹き込む。
※吹き込みは2回までとし、ただちに胸骨圧迫を開始する。
※感染等の恐れや行う意思がない場合は、省略してよい。

2



AEDの取扱い方法

1



1 心肺蘇生中にAEDが到着したら、傷病者の横に置き、電源を入れましょう。音声ガイダンスが流れるので、指示に従いAEDパッドを傷病者の胸部に直接しっかりと貼り付けます。自動的に心臓の動きを調べるので、この時は胸骨圧迫を中断し傷病者から離れましょう。

2



2、3 電気ショックが必要であれば、AEDが指示しますので、傷病者に触れていないこと確認して電気ショックボタンを押します。

4 その後の音声ガイダンスに従い、ただちに胸骨圧迫を開始する。

3



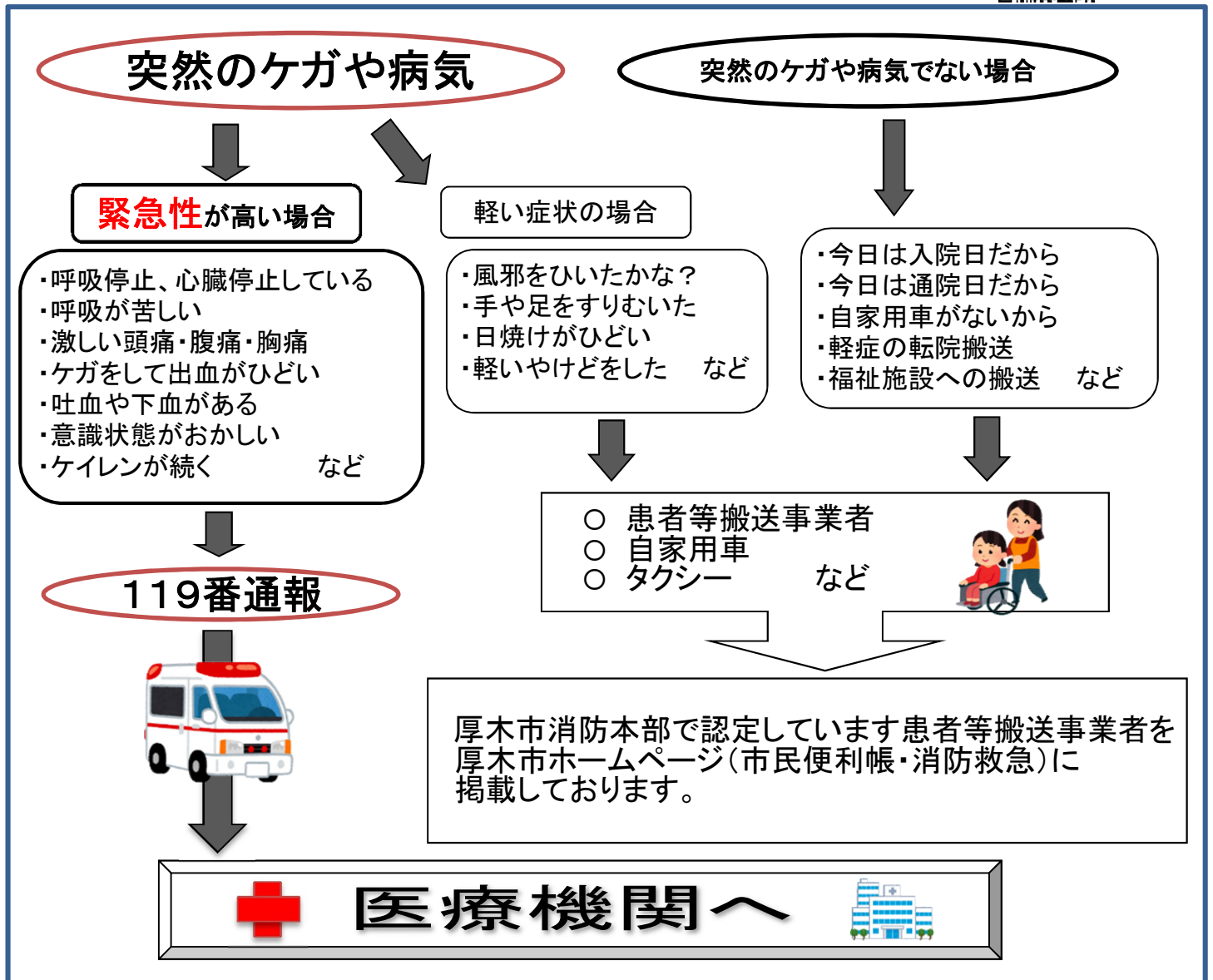
※AEDが電気ショック不要のガイダンスをしたら??

普段どおりの呼吸または身体の動きが認められなければ胸骨圧迫を開始する。

4



救急車の適正利用のお願い



Let's Begin 予防救急

予防救急 あつぎ

検索

ケガをしそうになって「ヒヤッとした！」ことはありませんか？

厚木市では、全体の救急件数のうち一般負傷(ケガ)の件数が高い割合になっております。

実際の救急搬送事例を見てみると、ちょっとした心がけで未然に防げるものがあります。

あつぎ健康相談ダイヤル24 (24時間年中無休)

《医療機関を受診すべきか迷ったら、まず相談を！》

- 夜中に赤ちゃんが熱を出したときの対処について
- 夜間・休日などに受診できる医療機関を教えてください など



発信番号は通知設定でおかけください。
なお、公衆電話及び一部のIP電話からはご利用できません。

0120-31-4156 (無料)

医療機関検索



【お問い合わせ先】

厚木市消防本部 救急救命課

☎ (046) 223 - 9365